dance of shiva

Date　：2015 年 5 月 15 日 -17 日 (15 日 17:00 Gate Open)
Venue：西伊豆　オートキャンプ銀河
Web　：http://www.tirakita.com/event
TICKET 前売のみ :13800 円 [450 peoples limited]

「Travel of mind effect music － 精神を動かす音楽の旅」

1960 年代。ヒッピーたちが憧れ、 マジックバスで目指した世界。 物質が支配する西洋にはない精神世界を求めて人々は旅立った。 ヒッピーたちがそこで見たものは、 ヨガやヒンドゥー教、 仏教をはじめとする精神世界。 そして独特の響きを持った音楽だった。

昨年できなかった DANCE OF SHIVA は不死鳥のごとく復活し、 今年で 9 年目 8 回目の開催になる。 この世がうたかたならば、 ただ一瞬をできるだけ輝かせてみたい。 目指すのはその場にいた全員がずっと忘れられない瞬間だ。 DANCE OF SHIVA にふさわしいアーティスト達を内外から招聘し、 世界トップクラスの音、 考え抜かれたタイムテーブルを基に、 最高の瞬間を出現させる事だけに集中した。 音源を聴きこみ、 有名無名は関係なく音のいいアーティストのみをブッキングした。

求めるものは最高の音楽と最高の瞬間。

心を揺らす音、 この世の物でない音を、 世界最高のスピーカーで味わう快楽。
音楽のジャンルや、 音の種類や、 そんな物が意味なく思えてくる時。
ただ、 音の気持ちよさに身を任せ、 目をつぶる。
踊りつづけて、 人生の意味を発見する。
来た人みんなと笑いあえる。

このイベントに参加する仲間は倍音、 インド音楽、 そして民族音楽から影響を受けた電子音楽を、 その発生から現在形に至るまで 2 泊 3 日の時間を通し、 楽しんでいくことになる。 DANCE OF SHIVA では、 最高の音と、 最高の時間を提供し。 そして時間、 音、 体験の旅を提供したい。

なお、 来年の日本での DANCE OF SHIVA は予定されていない。

live artists

amamania

エスニックやトランスを取り入れた『記憶の音を奏でる』ユニット。潜在意識の中にある『記憶の音』を引き出し、 アジア、 中近東、 ケルト、 ネイティブアメリカン等のメロディーやリズムを融合させ、 空間的でプリミティブな「音の場」をつくりだす。2013年、 5枚目のアルバム『For Our Love』をリリース。『ここではないどこか…キオクノオト』への旅…。スペシャル・ゲスト：MADOKA（ Electric Saz ,etc）

Anima Animus

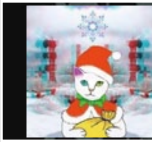
日本では全くの無名だが SoundCloud で曲を UP した瞬間にロシアの Hippie Killer よりリリースオファーを受ける。 その後、 6 ヶ月間の間にフィンランドの Trans Bum, スペインの Random Records よりたて続けに曲提供のオファーを受けるなど、 サイケデリック音楽界に超新星の如く現れた新しい才能である。 フリークスの間では Mandalavandals の再来か！？いや SquareMeat かも…と噂されている。　今回の SHIVA では、 3 日めの明け方に満を持して鮮烈なデビューを飾って貰う。 最初から最後まで一音たりとも聞き逃せない！

Jef Stott (Embarka Records)

重厚な低音を含み、 腹の底に心地よく響く「ここではないどこか」なサウンドを作らせたら世界でトップの音楽家。 Gaudi, Makyo や Cheb I Sabbah らとステージを共にし、 民族 LIVE セット、 トライバル DJ セットなど、 その音はどこまでも奥深く、 心の底に響いていく。 DANCE OF SHIVA では 2 晩目の先頭を飾り、 ベリーダンサーと共に奥深い幽玄な世界を展開してくれるだろう。

JIKOOHA (Panorama Rec./SHAMANARCHY)

97 年結成。 Arp Odyssey、 Roland SH-101・TB-303、 Korg MS-20 等のアナログシンセを多用しサイケデリック・サウンドを追求。 近年のヨーロッパやイスラエルの Goa Trance の盛り上がりの中、 その一角を担っている。現在まで日本各地の party やオーストラリア・イスラエル・ベルギーで Live 活動を行い、 世界中の様々なコンピレーション CD に参加。2012 年「Sirius Rising」をリリース。現在ニューアルバム制作中。

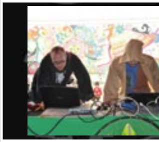


JUNXPUNX

2013 年、 オーストリアの party、 Psybox での live を成功させ、 2014 年には Kindzadza と Psykovsky によるレーベル、 Osom Music から 1st アルバム 'Reminder' をリリース、 psyshop chart1 位を記録！ そしてドイツ、 ハンガリー、 ギリシャ、 インド等で live を果たす！ 2015 年夏にはヨーロッパツアーを控え、 現在 2nd アルバム製作中！ https://soundcloud.com/junxpunx

KENJI Inoue + Numb

Sitar 奏者の Kenji Inoue と、 シンセサイザーやコントローラー等のエレクトロニック・デバイスやラップトップを用いた演奏活動を数多く行っている Numb がコラボレーションしたユニット。
Kenji Inoue は現地でのコンサート活動や、日本での全国コンサートツアー、 海外公演も多数。 Numb は "Fuji Rock Festival" や、 "Metamorphose"、 海外ではパリ "Batofar"、 アムステルダム "Sonic Light" 等で演奏している実力派ミュージシャン同士である。



Mandalavandalz

日本のフィンランド音楽フリークスから熱狂的な支持を受ける最重要アーティスト Mandalavandals が再来日！
前回は TIMO だけの来日だったが、 今回は相方の Pasi も来日しより完全なセットを見せてくれる予定だ。 前回同様、フロアを曲げ、歓喜と狂気の世界へと案内してくれる事に疑いはない。 リリースは 2008 年の "King of the Bad Trips"、 2011 年の "SENSEI SHARAKU" など多数

no.9 orchestra (liquid note records)

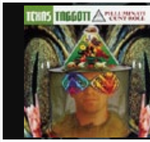
「音と共に暮らす」をテーマに豊かでメロディアスな楽曲を生み出す作曲家・城 隆之のソロプロジェクト [no.9]。 その彼が率いるライブバンドセット [no.9 orchestra] では、 no.9 の作品にギターやドラム、ヴァイオリンやピアノといったフィジカルな音楽性が加味され数々の舞台でフルオーケストラを想起させる壮大なライブパフォーマンスを披露。 no.9 orchestra 名義では初となるフルアルバム [breath in Silence] をリリース。 その後、 メンバーの脱退により新メンバーにピアニストの Ooba Suguru を迎えた新生 no.9 orchestra の復活ライブ。

Serendipity Uni

サントゥール奏者ジミー宮下と横笛奏者福井 幹（つよき）による愛と平安のコズミックミュージックユニット。「セレンディピティ」とは 直感によるよろこびの行動が、 その波動共鳴により、 ますますよろこびの現象を引き寄せるスパイラルに入る生き方のこと。 ミラクル、 シンクロ、 至福感が静かにどこまでも深まる。 セレンディピティユニの音楽は「セレンディピティ」がおこる脳波を共鳴増幅させる。つまり、、超気持ちイイ～♪っていうこと (^o^)。あなたにも、、地球の次元上昇に貢献するセレンディピティユニの音楽に触れてほしい。

SORMA G.T.O. (Gamelan Trance Orchestra)

SORMA は、 嶋田陽一を中心とする不定形ユニット。 リーダーの嶋田は、 作曲・編曲家として多数のアーティストの作品やライブに参加。 1995 年に SORMA を結成。 2005 年～バリ島で毎年合宿をし、 数多くのジャムセッションをこなし、リハーサルを開始。 NHK-BS1「ほっと@アジア」に出演、多数のイベントに参加。 現在ガムラン・トランス・オーケストラとして、 バリガムラン、 ヒーリング、 トランス、 ポップスと幅広いサウンドをオリジナル・ガムラン演奏で活動中。



TEXAS FAGGOTT

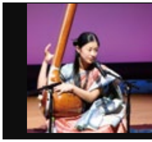
森の中で爆音を聞くのが好きなコアなサイケデリックマニアに絶大な人気を誇る EXOGENIC レコードの看板アーティスト TEXAS FAGGOTT が DANCE OF SHIVA に初登場！ 久しぶりの再来日 ‼ 今回の DANCE OF SHIVA では 3 日目の真夜中、 空間をネジ曲げる強烈なサイケデリックワールドを展開してもらう。
1998 年の Kössi Kuittaa から Kininigin まで 10 枚のアルバムをリリースしたが、 そのほぼ全てが絶版か売り切れになっているという、 収集が非常に難しくなっている伝説のアーティストでもある。

Yuki Koshimoto

You tube で動画の合計再生数 600 万回を記録し、 世界中の人々から美しい音色を絶賛されている handpan の第一人者。 宇宙を思わせる音色と天性の音楽センスが交じり合い、 街角の一角を天国を思わせる音空間に変貌させる実力の持ち主である。 2007 年より旅を始める。ロンドン滞在時にストリートミュージシャンに出会い、 彼らの音楽が町の人々を笑顔に変える光景に感銘を受け、 2011 年より handpan での路上演奏を始める。 各国でストリートパフォーマンスの活動を行い、 国境や言葉の壁を越え、 人々の心に届く音の旅を現在も続けている。

Arindam Chakravarty (タブラ)

数多くのインド古典奏者の中から選ばれ本年初招聘。 RaviShankar とも演奏していた Shankar Ghosh より本格的なタブラの教授を受けたファルカバード流派に属する新世代のタブラ奏者。 インドの人間国宝の伴奏を務めるなど、その実力は折り紙つきで、インド国内でもアラウッディン・カーン音楽祭など非常に数多くのコンサートにも出演している。 インド古典奏者としての活動だけでなく、 インド古典を発展させた音楽の可能性を探るため「Layavinyas」等のアンサンブルバンドでも演奏。 多方面にその才能を遺憾なく発揮している。



すずきなお (ドゥルパド声楽)

幼少の頃より仏教に慣れ親しんで育ち 2005 年初渡印。 2006 年北インド最古の古典音楽ドゥルパド声楽家 Pt. Ritwik Sanyal の歌に感銘を受け、2008 年より師事。ドゥルパド声楽の他、 カタックやオリッシーダンスなど、 インド古典舞踊の伴奏歌手も務める。現在はドゥルパドをライフワークとし、 インドと日本を往復している。

宮下　節雄 (サントゥール)

1992 年よりインド人間国宝の　PT. シブ・クマール・シャルマ氏に師事。 国内・インド での TV・ラジオ出演多数。「天空の音雫」はじめ CD リリース多数。2008 年 3 月ヴァラナシでのバイジュ・バーブラ　サンギート・サマローハ音楽祭にて、 インド古典音楽への貢献を讃えられ受賞。 ザキール・フセインの高弟タイ・バーホ、 ジーナ・サラ他世界的一流アーティストとの共演も多数。 岐阜を拠点に日本・インドで精力的に演奏活動を行い「インド古典音楽＆舞踊センター・沙羅双樹」にて後進の指導を行う。

カネコテツヤ (パカーワジ)

日本唯一のパカーワジ奏者。北インドにて巨匠 Pt. シュリカント・ミシュラに師事し日印両国で活動する。オールインディア・ドゥルパドメーラ (インド) に 02 年より毎年ソロ、 及び伴奏で出演する。 04 年度第 29 回ドゥルパドメーラにてゴールドメダルを受賞。ベナレス、 グジュラート、 ダホットなどインド各地の音楽祭、 音楽大学で演奏する。近年はインド音楽界の巨匠達との共演も果たしている。日本ではフジロック（新潟）や渚音楽祭（東京）などのロックフェスティバルにも出演。
pakhawaj.blogspot.jp/

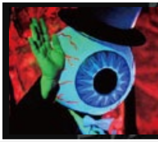
寺原太郎 (バーンスリー)

中川 博志、 ハリプラサード・チョウラシア、 アミット・ロイに師事。 2006 年よりウッドフォードフェスティバルの定期出演メンバーとなる。 2008 年インドで開催された「アラウッディーンカーン音楽祭」に出演。 外国人演奏者としては初の出演。 インド古典音楽の深い理解に基づく叙情的かつダイナミックな演奏で、 各方面より高い評価を受けている。 映画「手塚治虫のブッダ」「るろうに剣心」の音楽にも参加。
http://www.pure.ne.jp/~fueya/

池田絢子 (タブラ)

打楽器を村松達之氏より、 タブラを U-zhaan、 Pt.Anindo Chatterjee、Anubrata Chatterjeeの各氏より学ぶ。毎年冬はカルカッタに滞在し、 タブラ修行に励む。

現在、 インド古典音楽の他にも様々なジャンルのミュージシャンと共演し、 精力的に演奏活動中。 柳原陽一郎、 minakumari、 YAMPKOLT のレコーディングに参加。 町田『万象房』タブラ教室講師。



seiji animaminimal (Dance Of Shiva/Funland Disco/ 蟲の響)

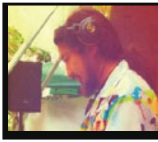
音に身を任せ、 瞳の裏の光を追う。 気付くとそこはアンドロメダ星雲。 無限の宇宙に瞬く一面の星々。 星の誕生と星の最期。 何度もブラックホールに吸い込まれ、 何度もホワイトホールから生まれる。 身体の消失、 精神のありか。 ひとと有りひとと成し (無し)、 このひとは THIS HEAT ！完璧なバランスと完璧なアンバランスでユニバースを扇に斬る！時空という概念においてもオルタナティブな存在に息を異気し生きする域。 音が『無 (夢)』、 フロアが『無 (夢)』、 ダンサーが『無 (夢)』・・・目の前にどかっと広がる『無 (夢)』によって痛快に救われる免罪 TIME を司る河原乞食。

sho (Pervertti/Dance of Shiva/Mandalavision)

80 ～ 90 年代に、 音源コレクターとしてネットや旅をしながらの音源収集に没頭。 2001 年～ 2008 年に六次元音に所属し、 日本におけるスオミトランスの普及に携わりながら、 シークレット GOA TRANCE パーティー「忘我」、ジャンルレスのアングラトランスパーティー「Pervertti」などを仕掛ける。 2012 年からオールドゴアに特化した「Mandalavision」を期間限定で展開。 オープンなパーティーを好まず、 アンダーグラウンドであることにとことん拘りを持ち、 自身が楽しくて面白いと思う音とパーティーを追い求めている。

sinX (Out of Base/ 転輪)

2001 年に Goa Trance & Chillout DJ としてキャリアをスタート。 2005 年から福島県猿原人村にて自らの Party、 転輪祭を立ち上げる。 2007 年末からは 3 年半世界を放浪。 2011 年震災後に帰国し京都に移住。 福島の猿原人村満月祭での Rave Party、 京都での震災支援 Party、 Tranquility Base をオーガナイズ。 2013 年からは関西地方で Deep Fryer、 Maro と共に「曲げる変態音」をテーマに Trance Party、 Out of Base を始動させる。 現在独立系ニュースサイト BUZZAP! の共同創始者として音楽や Art の情報発信を行なっている。 http://buzzap.jp



Taiyo (今夜も最高 /Samurai tribe/ 沖縄)

2000 年から単身アジア諸国、 オーストラリアを放浪。 帰国後、 DJ のキャリアをスタート。 本拠地を東京から沖縄へ移し、フリードネーションパーティー「今夜も最高」を 立ち上げる。 近年では、 オーストラリア　メルボルン郊外で Wonderful Tonight in Australia を開催。 Groovy なベースラインと Funky な上音 そして型にはまる事の無い選曲からなる独自のスタイルでフロアをビルドアップしてゆくだろう。 全ては人々の幸せと解放！！ そして己の為に！！ Dance ！ Smile!

Terubi (Rhythm9 / 神眼芸術)

広島に生まれ 2000 年からは活動拠点を東京に移す。重い音のテクノを主としアッパーな曲からトランシーな曲まで多幸感にこだわったグルーヴをつねに意識している DJ 2012 年のカウントダウンパーティーでは 6 時間ロングセットを披露するなど、 都内を中心に様々な箱、 パーティーでプレイしている。また、 レゲエ、 ダブ、 ファンクなどを軸にフリースタイルの DJ としても活動中 !!!
http://iflyer.tv/ja/artist/44969/

山頂瞑想茶屋

ササマシンイチロウのソロユニット、 山頂瞑想茶屋。 2002 年に活動を開始。 2004 年、 都内でライヴを行うとこれが評判を呼び、 お台場の「渚」に 3 回連続での出演、「anoyo」「eden」など、 ジャンルレスでコアなパーティーを渡り歩く。 その後も東京のクラブシーンを中心に活躍。
https://soundcloud.com/sanchomeisochaya
https://www.facebook.com/lohype
https://soundcloud.com/lohype

VJ Akashic

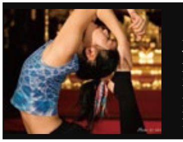
VJ・映像作家。 クラブや野外でのアンダーグラウンドパーティーを中心としたアートシーンで視覚を刺激するビジュアルパフォーマンスを行っている。 最近はシルクスクリーンを用いた作品も制作中。 謎の Akashic ステッカー増殖∞

AGEYA-MITSU

数々のパーティーを狂乱と熱狂の渦に導き、 フロアを阿鼻叫喚の絶頂へと引きアゲる存在、 それが AGEYA だ。
その初代にして漢の中の漢、 MITSU はキラースマイルを湛え、 再び銀河に降臨。 刮目して待て！

Hayati (http://www.hayati-pranashakti.com)

HARIR Oriental Dance Commune 主宰。日本舞踊で培った艶やかでしなやかな所作と、 ベリーダンスが持つ神秘的で煌びやかな魅力が調和したパフォーマンスを展開。 感性を刺激する雅なステージは、 多方面から高い評価を得ている。その活動は国内にとどまらず、 ヨーロッパ最大の野外フェス Boom Festival(ポルトガル) に招待されるほか、イスタンブールの老舗ナイトクラブ『Orient House』や『Istanbul In』に出演するなど、各国で様々な舞台を踏み経験を積んでいる

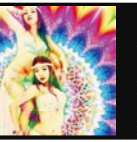


Momo

音楽大学在学中に心身の不調改善、 演奏の為の身体作りの一環として ヨガをはじめる。 2007 年以降、 定期的に渡印しマイソールの KPJAYI にて故 P.Jois と Sarath Jois の下で研鑽を積み、アシュタンガヨガの正式指導資格を授与。 同時 にマントラチャンティング、 サンスクリット、 インド音楽などを幅広く学ぶ。現在、 インターナショナルヨガセンターを中心に都内近郊でヨガを伝える 傍ら、Yoga Festa や地方でのワークショップにも積極的に赴きヨガの普及に努める。

Pranaile- プラナイレ -

HARIR Oriental Dance Commune 主宰 Hayati がディレクションを務めるダンスアンサンブル。 アンビエントオリエンタルをメインに抜群のチームワークで彩り豊かなショーを繰り広げる。ベリーダンスの華やかさを大切にしながら、 母なる大地に感謝し地球上のあらゆるものを構成している四大元素 ‐ 火、 風、 土、 水 ‐ を全身で感じ表現する。



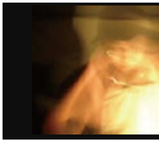
RumiEva

元 Samanyolu メンバー Eva と Rumi の　双子系ダンサー DUO。 ベリーダンスをベースに、 アンビエント、 エレクトロ、 トランス、 JAM バンド、 DJ、 ミュージシャン、 ライティング & 映像アーティストとの即興でのコラボレーションで大人気！！！楽しくて、 気持ちよくて、 ハッピ～！な場所で踊ることが大好き☆
Dance of shiva、 natural smile、 o.z.o.r.a.Festival with X-Dream、 TIP 2013 with X-Dream、 Re:birth、 などに出没中☆
http://www.facebook.com/rumievarumieva

disk hunters

YUTA (Matsuri Digital/MoV/VORTEX)

2004 年よりキャリアをスタート。 様々な角度から GOA SOUNDS を浸透させるアプローチを仕掛け、今や日本トランスシーンの中核を担う。 オーガナイザーとしての手腕も発揮し、 次世代が創るモンスターパーティ "Mind of Vision"、 DJTSUYOSHI と共に世界中に日本発の NU GOA SOUNDS を発信している GOA TRANCE レーベル " Matsuri Digital"、 MASA とジャンルを超越したオリジナル GOA を追求するパーティ "Vortex" を主宰。 人生＝サイケデリックと悟り意識改革をコンセプトとした活動を続ける。



KAGIWO (Landscape Music Design)

DJ、 コンポーザー、 プロデューサー。目の前の風景や頭の中に描かれるイメージを音楽として再構築し、 1 つの世界、 ストーリーとして紡ぎ出す。アンビエント / チルアウトミュージックの表現方法の可能性を探究するデザイン集団「Landscape Music Design」プロデューサー。これまでにアルバム Landscape Music シリーズ 3 部作やハンマーダルシマー奏者ジミー宮下氏とのコラボレーション曲をリリース。2015 年 5 月に初のソロアルバムをリリース予定。

DARK EL KANTE (Random Records)

今までに 18 枚のリリースをしているスペインの Random Records のレーベルオーナーであり、 世界中のビッグフェスでプレイしている Darl El Kante。 南米シャーマンの文化や音楽などを大切にしながら、 人類伝統の音楽と新しいトランスミュージックを融合しようと日々努めている。 昨年の 11 月に初来日の時に、 素晴らしいプレイを見せた事は記憶に新しい。 様々な曲を聴きこんでいるレーベルオーナーとしての経験を存分に活かしたサウンドが持ち味で、 フロアのオーディエンスからの強い要望を受けての再来日！

DJ Jaro (Hippie Killer Productions)

モスクワからフィンランドサウンドをリリースし続ける Hippie Killer Productions のレーベル DJ& プロデューサー Dj Jaro。 幼少の頃よりパンクロックミュージックに影響を受け、 1990 年代に GOA トランスに傾倒。 GOA を聞き続ける中で、 最終的にフィンランドトランスに行き着く。 ロシアより新しいサウンドを発信するべく、 2005 年にレーベルを設立。 2011、 2012,2013 年と来日し、 来日の度にその優しいキャラクターと曲がったサウンドでファンを増やしている

RAY CASTLE

80 年代中盤から 90 年代にかけてパーティの聖地であった GOA において、 DJ として絶大な人気を誇ってきた Ray Castle。 世界中に多くのコアなファンをもつ彼は、 日本の 90 年代初頭のパーティシーンの創世記を見守り、 Equinox の立ち上げにも協力。 彼なしでは、 日本のパーティシーンを語ることができないほどの大きな存在。 彼の DJ セットは、 ジャンルを超え、 時空をも自由自在に旅をする。 その懐の深い音楽性と卓越したユニークなテイストにおいて、 唯一無二の存在ともいえる。 今回の RAY ならではの GOA セット、お楽しみあれ！

Gr◯un 土 (ChillMoutain)

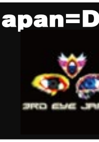
◯S△K△産まれ古墳群育ちの音食男子。去年 10 祭の誕生日を迎えた大阪奥河内発の SoundCampParty&Rabel(ChillMountain) 首謀者。全国各地大小様々な CLUB、 LIVEHOUSE、 BAR、 CAFE、 OPENAIRPARTY、 神社、 はたまた TV 展望台など。DJ を TOOL に RECORDS と供に年 100 回以上巡業する OSAKA UTORI 世代 DJ。 大阪十三に四年間存在した幻しの DJ 喫茶 ChillMountainHutte を運営 & プロデュース。 今春、 自身初となるオリジナルアルバム (Vodunizm) が 満を持してリリース！

dancers vjs and more

coco 鮎美 Ethno-Exotica Vaudeville

地球上の多民族的な表現をフュージョンする踊り子。ヨルダン、 カナダに育ち、 現在日本を拠点に国内外で活動。 旅から土着的な文化人類学を追求、 そこに宿る人間の魂・精神に触れ、 体験し、 宇宙との調和を得て生命力を表現する独自のスタイル「Ethno-Exotica Vaudeville(エスノ・エキゾティカ・ヴォードビル)」を 2006 より発信。
オーストラリア・ケアンズでの皆既日食フェスティバルで火舞。 個人の能力を高めて作り上げるクリエイティブパフォーマンスチーム「akasha」をプロデュースし、 2013 年にはインドデビューを成功させた。

OVERHEADS＋3rdEYE Japan=D.V.D.



HEAVEN HUG DESIGN (ex 雪月華)

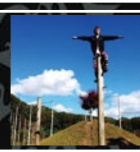
1979 年栃木県生まれ 横浜市在住 Decorator 倉持裕二によるソロプロジェクト。 野外フェスやコンサート、 Club イベントでは国内外の著名なミュージシャンや DJのステージデザインや美術セットを手掛けている。
布を用いた空間演出、 廃材 / 建築資材 / 農業資材など様々な素材を用いて有機的なフォルムのオブジェを製作。
既存の固定概念に囚われない驚きのあるデザインを Dance of Shiva では目指して行きたいですね。

KANOYA PROJECT

Shinichiro.I 率いるクリエイターチーム。大型フェスからアンダーグラウンドパーティーまで様々な空間の演出や装飾を手掛け、その活動は多岐にわたる。 常に新しい試みや多種多彩な表現・表現を提案し、新たな感動と驚きの空間を創造しようと日々邁進中。

Psyken

1997 年、 アメリカ NY に渡り、 2年間滞在デコレーターとしてデビューし APTP に所属。1999 年、 日本に帰国後アルカディアと出会い初代専属デコレーターとして活動後休業。2014 年から、 活動を開始し、 自分らしく描き創り上げる空間とオブジェから溢れでる生命力を感じて欲しい。



RUSOW

2007 年、 ライブペイントユニット「One Mind Creation(OMC)」としてライブペイント活動開始。 2010 年の解散。 2011 年より個人名義 RUSOW(ルソウ) での活動を開始。 ライブペイントにおける絵のクオリティの追求をテーマに、 音楽のジャンルに縛られず様々な野外・屋内イベント、 壁画制作やフライヤー作成などを行う。

キラキラ☆ガールズ

キラキラオーラでフロアを盛り上げる、 ダンスパフォーマンス集団。 2012 年頃、 愛と平和とキラキラの普及のために活動開始。
照明と相性が抜群で、 光を当てられると喜ぶ。
よく現れるところはフロア最前線！！

火付盗賊 feat 火蛇サラマンドラ

日本屈指のプロフェッショナルファイヤーパフォーマンスチーム「火付盗賊」。ジャグラー、ダンサー、大道芸、役者など各界のプロが、 火をテーマに集結し、 得意分野を活かしアイデアを出し合い、 10 年以上、炎や花火を使った独自のショーを作り続けている、総合ファイヤーエンターテイメント集団。姉妹チーム「火蛇サラマンドラ」の、 華やかなファイヤーベリーダンスとのコラボにより、 壮大優美なファイヤーショーを演出いたします。 http://fireshowjapan.com/

kousei_skmt

前世紀末クラブカルチャーと音楽シーンに目覚め、 2006 年より party・フェス・LIVE 等の撮影を請け始める。以降努めてアンダーグラウンドにこだわり、 限りなくフロアの有機的要素を残した一瞬を追い求め各地の最前線を渡り歩く。主な撮影先は 5 年目となる当 DANCE OF SHIVA を初め naturalsmile・原点回帰・Mind of Vision・春風など。求めるものは遥かな高みに、 遠く彼方におぼろげに。

Munehide Ida

LABYRINTH、 Anoyo、 渚をはじめ様々なイベントを撮り続けているカメラマン。 各種イベント及びそれを取り巻く世界の素晴らしさを伝えつつ、 記録写真を「アート」の領域にまで高めようと努力を続けている。
http://www.ida.viewbook.com/

SEIGO'S MAGIC BUS TOUR♪

時代は 1960 年代。 ヨーロッパのバス会社が路線バスとして使用していたものを貧しいヒッピー達が安く買い込み、 はるか東の果てアフガニスタンやネパールまで運び、 売り払い金にした。 路線も、 時刻表も、 運賃も何も決まってない。「そこまでたどり着けるかどうかも神のみぞ知ることなんだ。」マジックバスはそんなバス。 現在もその意思を継承し、 人と人を繋げ、 目的地まで一緒に行く。 いつかは日本中を旅する、 そんなバスを目指して活動中。

art labo フィラメント (さやにょろ～♪)

絵画教室を中心にハミ出す力を引き伸ばし 、 社会彫刻「目に見えない本質を、 具体的な姿へと育て」、「ものの見方、 知覚の形式をさらに新しく発展・展開させていく」の考えを軸に、 色とカタチと遊びます。
一緒にいっぱいいっぱい感じよう！完全オーダメードのマタニティフォトフィラメントの主催もしています。
https://www.facebook.com/photo.filament?ref=hl

マルキ (人殺しかふぇ♥/ ダーク ドナルド)

BAR「人殺しかふぇ♥」店主。
フロアのグルーヴを捉え、 今、 この瞬間のための一杯を創造する。 爽やかな朝の一杯から、 向精神的作用があるとも噂される酷い殺人カクテルなど大量供給、 お値段以上それ以上酒デリックな洪水でフロアをアゲて曲げる。 自らも泥酔し制御不能暴走することも SHIVA SHIVA。 最終日のフロアの狂気の何割かは、この男が作っているとも言われている【ダークドナルド】【緊縛師】の顔も持つ

-PA-
Air Lab,sound ETHNOS

-Lighting-
ひかりあそび

-Speaker-
TW AUDiO – Line array

-Tipi-
（株）けんたむ庵

-Video Shooting-
光学姉妹

-SHOPS-
人殺しかふぇ♥
旅の雑貨 Maharita
Shanti Curry
Tag Me 英利花
Go! Crazy Café
神眼芸術
Chandra Chandra
らぶのっと
TOMARIGI
のんしゃらん
自己治癒回復道場
咖哩なる一族
And more...

[450 peoples limited]

このフェスでは「最高の音と時間と空間」を出現させる事を目標にしています。アーティストや音、ロケーションはもちろんですが、人数も「最高の瞬間」を作るのに大切な要素です。

人数は多すぎても、 少なすぎてもやはりダメ。 手を伸ばして全力で踊る事ができ、 みんなとハグ出来るダンスフロアがやはりベスト。
ですので、 DANCE OF SHIVA ではお客様を 450 人に制限させていただきます。「最高の瞬間を来て頂いた方に味わってほしい」との考えを理解していただければと思います。

TIRAKITA

後援：インド大使館 Embassy of India

[チケットについて]

チケットは前売りのみとなっております。 当日販売は行いません。 ティラキタの Web にてお買い求め下さい。

http://www.tirakita.com/event

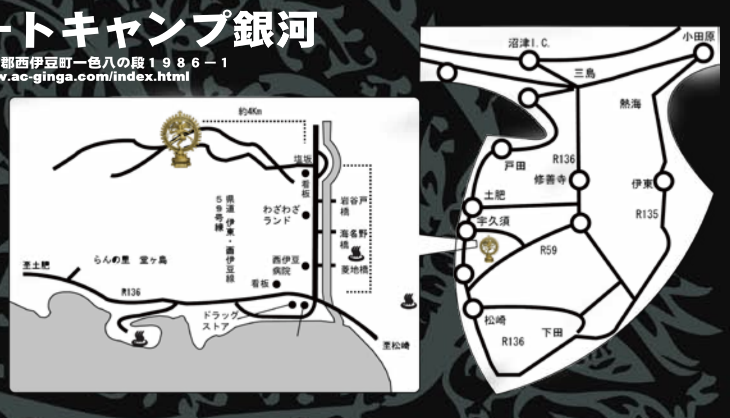
チケットは以下の店舗でもお買い求め頂けます
旅の雑貨　Maharita　神奈川県逗子市逗子 7-13-10
http://blog.maharita.jp/　050-1535-5775
BAR『Etoiles』　東京都港区西麻布 3-24-23 八星ビル 2F
営業時間 19:00～04:00 日祝定休 03-3478-3380
Rhythm9　東京都世田谷区代沢 5-31-8

[バスツアーについて]

木曜日の深夜に東京の新宿発、 日曜日の終電前に東京着のマジックバスが運行されます。 お値段は 7000 円ですので公共交通機関で行くよりもお得 & 楽ちんです。 バスチケットはティラキタの Web でお求め頂けます。

オートキャンプ銀河

静岡県賀茂郡西伊豆町一色八の段１９８６－１
http://www.ac-ginga.com/index.html



★お問い合わせはティラキタ (046-875-3668) まで なお、現地は携帯があまり通じませんので、前日当日の対応は出来ません★ 現地はキャンプ場です。 バンガローなどはありませんのでテントのご用意をお願い致します ★ 駐車スペースの関係上、 車での再入出場が出来なくなる事もありますので、 きちんと準備の上、 お越しください★ ゴミは分別して各自お持ち帰りください★ キャンプ場の電源は使用できません★ この野外フェスは雨天決行です。★ 事故、 紛失等の責任は主催者側は一切負いません。 あらかじめご了承ください ★ リストバンドは必ず手首にお付けください。　紛失された場合の再発行はできません★ 出演者のキャンセルや変更、 天候などいかなる理由においても払い戻しは行いません。★ 近隣住民の方に迷惑となる行為は絶対禁止です。 生じたトラブルに関して主催者は責任を負いかねます ★一度購入されたチケットの払い戻しは出来ません★イベントでのマナーを守れない方、 迷惑になる行為をされている方、 法律で禁止されているものを所持している方は退場して頂きます